

たかお治久

後援会
会報

No.29

■発行/2021年1月 ■編集発行/鷹尾治久後援会 ■後援会連絡所/カネカ労組高砂支部内

いつも大変お世話になっております高砂市議会議員のたかお治久です。令和2年度は、世界中に拡散した新型コロナウイルス感染症により、私達が暮らす日本でもかつてない日常生活を強いられ、非常に苦しい1年になっていたのではないのでしょうか。この状況がいつまで続くか分かりませんが、我々が生きるこの時代に少しでも「心晴れやかな暮らし」を実感できるよう、引き続き**「働く」をサポート**と**「人の“つながり”促進**」を軸に、議員として精一杯取り組んでいきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願い致します。

尚、今回の後援会会報では、下記内容についてご報告致します。

1. 令和2年度議会での役割

2. 6月・9月度の一般質問

3. 明風会 会派要望



1 令和2年度議会での役割 (9月改選)

| 委員会名 | 委員会の役割 |
|------------------|-------------------------------------|
| 総務常任委員会 委員長 | 主に企画総務、市税、消防、選挙管理に関する事を審査。 |
| 総合計画検討特別委員会 委員 | 自治体が10年に1度作成する長期ビジョン(総合計画)に関する事を審査。 |
| 市議会だより編集委員会 副委員長 | 市議会が発行する『議会だより』の編集。 |

2 6月・9月度の一般質問

昨年4月、都倉達殊新市長が就任された後、2回(6月・9月)の定例議会にて一般質問を行いました。

日本中が高度成長時代から新たな時代へ移行し、高砂市においても人口減少・少子高齢化には歯止めがかからず、社会保障費の増加、公共施設の老朽化、また多様化する市民ニーズにより従来の考え方では十分な市民サービスが提供し難い状況にあると捉えています。加えて、新型コロナウイルス感染症が世界を席卷し、我々の生活を足元から揺るがしています。

この難しい局面こそ、市民、国民が協同してより良い社会を作っていく必要があると捉えています。

そこで、6月の質問では、市長がどのような思いを抱いているのかを、市民に知って貰う事は非常に大切なことであり、その事について「市民や企業に求める事」として確認をしました。

また、9月には、市民の皆様から私に寄せられた声や相談、日々の生活の中で気が付いた改善すべき課題について要望を行いました。

新市長に問う！

質問1 何故、市長に立候補したのか？

質問

人口減少時代、非常に苦しい選択を迫られる立場になる。なぜあえてこの立場に立候補したのか。

答弁

都倉市長

大切にしている言葉に『上善は水のごとし』がある。政治が水のように全ての人に幸せが行きわたるようにしたい。政治の役割は人の幸せ実現へのサポートにある。純粹にふるさと高砂のために身を捧げて市民の幸せを守りたいと思った。



質問2 市民に何を求めるのか？

質問

所信表明の中で述べている「新しい公共・市民の協働」と市民への参画を求めているが、具体的にどういふことを望んでいるのか。

答弁

都倉市長

市民の皆様は思いやりと支え合いの気持ちをもっている。できるならば地域のことは自分たちでつくるという意識をできる範囲で行動に変え、地域のためにお力を貸していただき、市民自治のまちづくりのために、出来る範囲で行動していただければと考えている。

質問3 企業に何を求めるのか？

質問

企業が果たす役割は「社会的責任(CSR)」という概念を超え、地域社会における課題解決や貢献意欲が高まってきている。そのような企業に対し何を求めるのか。

答弁

都倉市長

一番は市内で健全に企業活動を継続していただくこと。次に、地元である高砂市において、善良な企業市民として社会貢献活動に取り組んでいただければと考えている。そのためには、行政と企業のお互いがウイン・ウインになる取組が必要であり、まずは行政と企業の透明性の高い、より良好な信頼関係を築いていきたいと考えている。高砂市内の企業に勤める人から、企業市民として素直な意見を聞き、また行政の課題についてもご説明し、協働により、より良い行政運営につなげていきたいと考えている。また高砂市に勤める方々にとって、高砂市は単なる職場ではなく、少しでも好きになっていただき、喜んで住む場所として選んでいただきたいと考えている。

質問4 SDGsをどう生かすのか？

質問

SDGsの考えが反映された第5次総合計画をベースに、市民・企業・行政が一つの方向に向かい、高砂から日本を変える、世界に発信する。そんな思いで総合計画を実行し、持続可能なよりよい社会をつくっていくことが重要だと考えている。実現に向けた市長の思いを伺いたい。

答弁

都倉市長

SDGsの考えは、誰一人取り残さないであり、今だけではなく将来にも配慮する持続可能な社会を目指している。令和12年度、2030年度を最終年度とする第5次総合計画に、2030年度を目標年とする世界共通の目標SDGsを関連させるとして策定を進めている。市民の皆様、市議会の皆様、事業者の皆様のご理解とご協力、そして市外の皆様も関わって頂かなければ実現できない。私は民間企業での経験を生かし、立場を超えた協力、協働、競争、パートナーシップで日本一住みたい高砂を目指したい。



(2) 9月一般質問

市民からの改善要望

質問1 消防本部のキャッシュレス化推進

質問

消防本部と企業間での事務の中には数十万円の手数料を現金で持参する手続きが残っており、業務効率や防犯等の観点から改善が必要と考えるがどうか。

答弁



消防長

消防関係の手数料には、火災証明、救急搬送証明及び危険物施設の設置変更等の許認可に関する事務手数料がある。昨年度は508件、最高額は53万5千円。現金を添えて申請に来られ収納する。全国的にもまだキャッシュレス化にはなっていないが、現金を取り扱わなくてもよい方法を検討していきたい。

質問2 小学校の「置き勉“可”」方針の浸透を！

質問

教育委員会が認めている「置き勉」が市内の小学校では未だ浸透していない所がある。子どもの成長の妨げとなる重いランドセルを背負って通学している現状について、方針の浸透をはかるべきではないか。

答弁

教育長

常時持ち帰る必要のない教材については計画的な持ち帰りをを行う工夫をしているが、徹底されていないため、保護者から問い合わせがあって対応した例もある。各学校で格差がないように指導、チェックを行い、よりよい取り組みが進められるようにする。



一般質問を終えて

これら一連の質疑を通じ、都倉達殊市長の信念、人柄、そして市民や企業への思いを再認識できた事で、首長と議員と立場は違うものの本音トークをベースに市民の為に市政を前に進めたいと決意を新たにしました。

これからも皆様のお役に立てるように取り組んでいきますので、日々のお悩みや改善すべきと思われた事についてはご相談、ご連絡頂きたくよろしく申し上げます。

3 明風会 会派要望

毎年会派毎に次年度以降の政策に反映させるため、市長(行政)に対し要望を提出しています。ここでは私が代表を務める明風会としての会派要望について報告します。

今回の会派要望は、行政施策の中で、特に進捗のみえない課題や、優先的に取り組むべき項目に絞った形で要望を行いました。


| 分野 | 会派要望 | 継続 / 新規 状況 |
|---------|------------------------------|------------|
| 安心・安全 | 自転車事故削減に向けた取り組み | 継続 |
| まちづくり | 大型公園の芝生化 | 新規 |
| | まちづくりにおける「開発基準」の見直し | 継続 |
| | JR宝殿駅南再開発事業の推進 | 継続 |
| | 竜山橋周辺整備の推進 | 継続 |
| | まちづくり誘導手法活用による狭隘道路対策推進 | 継続 |
| | 空き家、空き店舗の活用 | 継続 |
| | 公共交通の充実 | 継続 |
| 教育・若者支援 | 企業群の縁を活用した小中高生の短期海外体験の仕組み構築 | 新規 |
| | 小中学校での35人以下の少人数学級制の実施 | 継続 |
| | クラブ指導補助員を拡充する事による各校クラブ活動の充実 | 継続 |
| 行政運営 | 地域担当職員の配置 | 新規 |
| | 民間事業者との積極的な連携 | 新規 |
| | AIやRPA導入による市民サービスの向上と業務負担の軽減 | 継続 |

上記要望に対する回答が既に行政当局から出てきています。紙面の関係もありますので「大型公園の芝生化」に絞り、以下に要望解説とそれに対する回答(概要)、そして現時点での私の考えを記します。

解説!

大型公園の芝生化

地域での人と人との交流促進として、公園は最適な場と考える。その公園に人が足を運びやすくする為には、公園をより美しく快適な空間に創っていく必要があるとの考えにもとづいた要望で、その手段としての芝生化。他にも集い易くする為に、遊具の充実に加え、休憩施設、健康増進器具を設置することを望んでいる。



私の考え

私は既に3年間“自主的”掃除を行った公園にて、補助金を活用した芝生化に取り組んでいます。行政の「地元から要望があれば、、、」といった待ちのスタンスではなく、職員自らがその素晴らしさを地域に理解浸透させ、地域の方々の心に火を灯す事こそが仕事だと考えており、今後も行政と連携して大型公園の芝生化の実現に向けて注力していきます。

回答 幾つかの地域で県民まちなみ緑化事業(補助金)の仕組みを活用した公園の芝生化事業が始まった。今後も**地元から要望があれば**地域交流のできる公園として地域で維持管理して頂けるよう同緑化事業の情報を提供していきたい。

たかお治久の考えや活動は、日々更新しています

「たかお治久の活動報告」ブログ(右QRコード)でも掲載しています。是非ご覧ください。今後とも、ご支援よろしく申し上げます。

<https://blog.goo.ne.jp/takao2233>

たかお治久 HP たかお治久 ブログ



ぜひ、アクセスして下さい



< 鷹尾治久後援会役員 >

会長：野夫井佳昭 副会長：北野光昭、松谷敏道、足立善美、中村健太 幹事：松森翔平 会計：林晃平 監査：畠中良平

日常お困りの市政相談は、お気軽にお電話ください。連絡所 / TEL.079-445-2395 (カネカ労働組合高砂支部内)